

まち・住まい・交通分野における創蓄省エネを活用したまちづくりの可能性

「まち」「住まい」「交通」といった分野において、エネルギーをどう創り/どう蓄え/どう節約するかといった視点は、低炭素かつ地域の特性を生かしたまちづくりを進めるうえでは、なくてはならない視点になりつつあります。本ワークショップでは、こうした点にスポットを当て、新たなまちづくりの可能性を展望します。

「平成29年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」では、全国からモデル構想案を募集し、選定、支援のプロセスを経て、5地域のモデル構想が策定されました。

本ワークショップでは、上記5地域の構想をご紹介しますとともに、過年度のモデル地域の現状報告や有識者からのアドバイス等をお伝え、官民が一体となった新たなまちづくりのヒントを提供する機会とできればと考えます。

日時	平成30年3月8日(木) 13:00~16:15 (受付開始12:30)
場所	フクラシア東京ステーション 6階会議室D (東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル6F)
対象	地域づくりに携わる自治体関係者、民間事業者
主催	株式会社日本総合研究所

13:00~13:08 開会挨拶

国土交通省

13:08~13:10 事業の概要説明

株式会社日本総合研究所

13:10~14:00 第1部 本年度策定モデル構想のご紹介

- ・「石狩湾新港地域スマートエネルギーシティ構想」[仮題]
(石狩市(北海道) 構想策定主体:地域低温熱エネルギー利用電力システム実用化研究会)
- ・「まちにやさしく、ひとにやさしく、未来の子供を育む信濃おおまちエネルギー構想」[仮題]
(大町市(長野県) 構想策定主体:大町市)
- ・「エコ×ユニバーサルな国際文化観光都市・松江の次世代型まちづくり構想」[仮題]
(松江市(島根県) 構想策定主体:エコ×ユニバーサルな松江のまちづくりを考える会)
- ・「安田の暮らしの安心・安全を支える創・蓄・省エネルギーインフラ活用型まちづくり構想」[仮題]
(安田町(高知県) 構想策定主体:安田町)
- ・「福岡市地域・地産水素を活用した次世代地域モビリティ構想」[仮題]
(福岡市(福岡県) 構想策定主体:住友商事九州株式会社)

【司会進行】村木 美貴氏 千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授

- 休憩 -

14:10~16:10 第2部 過年度モデル構想策定地域から考える環境と調和した新たなまちづくりの可能性

- 発表①「薩摩川内の地域多様性を活かした観光・住民交流の促進モデル構想」策定後の展開
(平成24年度策定地域:薩摩川内市(鹿児島県) 構想策定主体:薩摩川内市)
- 発表②「まちと中山間地の対流を加速させる杵築市の創蓄省エネルギー化構想」策定後の展開
(平成27年度策定地域:杵築市(大分県) 構想策定主体:杵築市)
- 発表③「小水力発電と交通網の拡充による持続可能な黒部まちづくり構想」策定後の展開
(平成28年度策定地域:黒部市(富山県) 構想策定主体:川端鐵工株式会社)

【講評】

村木 美貴氏	千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授
磐田 朋子氏	芝浦工業大学システム理工学部 環境システム学科 准教授
小野田 弘士氏	早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 教授
加藤 博和氏	名古屋大学大学院 環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 教授
武者 忠彦氏	信州大学 経法学部 准教授

閉会挨拶

株式会社日本総合研究所

※時間、プログラム、登壇者については変更の可能性があります。

参加申込方法

参加費は無料です。

参加ご希望の方は、下記のホームページから参加入力フォームをご記入のうえお申し込みください。

https://www.jri.co.jp/seminar/180308_482/detail/

申込締切 平成30年3月7日(水) 18:00 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

会場アクセス

フクラシア東京ステーション
6階会議室D

東京都千代田区大手町2-6-1
朝日生命大手町ビル6F

- JR東京駅 日本橋口から徒歩1分
- JR東京駅・地下鉄大手町駅 地下直結



お
問
合
わ
せ
先

ワークショップに関するお問合せ

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 大島(裕)・川上
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング
TEL 03-6833-5301 e-mail 200010-koubo-mlitcssmodel@mljri.co.jp